



2023年5月1日（月）
愛知県経済産業局革新事業創造部
海外連携推進課 海外連携グループ
担当 富樫、森、早川
内線 5189、5369
ダイヤルイン 052-954-7474

エーツー アイチ オースティン イノベーション キックスタート プログラム

A² (Aichi-Austin) Innovation Kick-start Program

テキサス大学連携事業の成果及び今年度事業について

愛知県は、2018年10月に「Aichi-Startup戦略」を策定し、この戦略に沿って、スタートアップ・エコシステム*の形成・充実に努めています。

本取組の一環として、世界を代表するスタートアップ・エコシステム先進地の一つである米国テキサス州・オースティン市において、成長の中心的役割を担うテキサス大学オースティン校（以下「UTA」という。）と連携し、本県におけるスタートアップ・エコシステムの形成・充実を図る「A² (Aichi-Austin) Innovation Kick-start Program」（あいち・オースティン・イノベーション・キックスタート・プログラム）を2018年度から実施しています。

同プログラムでは、これまで北米展開を志向する県内スタートアップ等に対し、UTAの知見を生かした事業加速レポートの提供や、ハンズオン支援を行ってきました。また、先進地域におけるスタートアップ育成の知見を共有するため、県内のスタートアップ支援機関等を対象とした、UTAの専門家による研修を開催してきました。

この度、昨年度実施した事業の成果を中心に、これまでに実施したテキサス大学連携事業の成果の概要及び今後の事業について、別添のとおりお知らせします。

※ スタートアップ・エコシステム：公的機関や企業、研究機関などがネットワークを作り、スタートアップを生み出しながら発展していくシステム。

(参考1) テキサス大学オースティン校 (UTA) について

- 1 名称 The University of Texas at Austin
- 2 設立 1883年
- 3 組織 18学部からなる州立総合大学
- 4 学生数 51,000人
- 5 スタートアップ支援実績

大学内のICスクエア研究所が大学の知識や技術に基づくイノベーション戦略の企画・立案、スタートアップの創出・市場化を支援(3年~10年の長期支援)しており、アメリカだけでなく、25カ国以上(インド、韓国、メキシコ、フィリピン、シンガポール、スウェーデン、トルコ、オーストラリア、カナダなど)において企業支援を実施。

(参考2) 愛知県と海外の支援機関との連携一覧

国	機関名	具体的な連携内容	ステータス
アメリカ	テキサス大学オースティン校	スタートアップ・エコシステム形成	連携事業実施
シンガポール	シンガポール国立大学	スマートシティ分野の知見共有やインキュベーション施設BLOCK71との連携	MoU締結
中国	清華大学	傘下のスタートアップ支援機関Tus Holdingsと連携して、スタートアップの相互交流を実施	MoU締結
	上海交通大学	スタートアップ支援に関する知見共有	MoU締結
	浙江大学	グローバルに活躍できる起業家の養成	MoU締結
フランス	STATION F	世界最大級のインキュベーション施設の運営ノウハウ等をSTATION Aiに提供	STATION Aiとの連携事業実施
	INSEAD	世界最高レベルのMBAスクールによるイントレプレナー教育を愛知県で実施	連携事業実施
	パリ市	スタートアップ支援に関する知見共有	MoU締結(予定)
	Paris & Co	パリ市経済開発公社が設置するインキュベーション施設での運営ノウハウやスタートアップ育成手法の共有	MoU締結
	IMT Atlantique	工学系高等専門大学院による大学発スタートアップ育成ノウハウの共有	MoU締結
	Epifrance	政府系投資銀行によるスタートアップ支援に関する知見共有	MoU締結
	オベルユ・ロヌ・アルプ地域圏	スタートアップ支援に関する知見共有	MoU締結
イスラエル	イスラエレイノベーション庁	スタートアップと事業会社のオープンイノベーション	Agreement締結
	Start-Up Nation Central	スタートアップと事業会社のオープンイノベーション	MoU締結

テキサス大学連携事業の成果レポート

1 これまでの経緯

愛知県は、米国テキサス州と、緊密な友好関係の構築、経済、文化、人材などの分野における連携・協力、民間分野での交流の促進などを目的として、2016年4月に相互協力に関する覚書を締結しています。このテキサス州の州都であるオースティン市は、世界を代表するスタートアップ・エコシステム先進地の一つです。県では、覚書に基づいたテキサス州との交流の中で、産学官連携で次々とイノベーションが創出された「オースティン・モデル」の方法論や支援ネットワークを吸収することを目的とし、日本初の取組としてテキサス大学オースティン校と愛知県との連携によるスタートアップ支援を行っています。

時 期	内 容
2016年4月 22日	県とテキサス州で友好交流及び相互協力に関する覚書の締結
2018年5月 9日	覚書に基づくテキサス州との交流の一環として、知事がテキサス大学オースティン校を訪問
2018年6月 ～2019年1 月	県とテキサス大学オースティン校の間で、愛知県において「オースティン・モデル」を参考としたスタートアップ・エコシステムの形成・充実を進めることについて意見交換を継続
2019年2月	第1期プログラムの実施（～2020年3月） <ul style="list-style-type: none"> ・本県支援機関との面談実施 45 機関 ・スタートアップ北米展開支援 オンラインプログラム受講 13 名 事業加速レポート提供 8 社 海外展開ハンズオン支援 5 社 ・支援機関向けワークショップ 参加者延べ 128 名 ・オースティンツアー 17 名 ・ロードマップの公表
2020年4月	第2期プログラムの実施（～2021年3月） <ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ北米展開支援 オンラインプログラム受講 28 名 事業加速レポート提供 10 社 海外展開ハンズオン支援 5 社 ・支援機関向けワークショップ 参加者延べ 69 名 ・サウス・バイ・サウス・ウエスト出展 2 社
2021年4月	第3期プログラムの実施（～2022年3月） <ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ北米展開支援 事業加速レポート提供 3 社 海外展開ハンズオン支援 5 社 ・支援機関向けワークショップ 参加者延べ 62 名

時 期	内 容
2022年4月 ～2023年3 月	第4期プログラムの実施（～2023年3月） <ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ北米展開支援 <ul style="list-style-type: none"> 事業加速レポート提供 3社 海外展開ハンズオン支援 3社 展示会等出展支援 1社 ・支援機関向けワークショップ等 <ul style="list-style-type: none"> 参加者数 延べ29名



大村知事によるテキサス大学オースティン校訪問（2018年5月9日）



ソニア副学長県庁表敬訪問（2019年10月21日）

2 事業概要（2018年度～2022年度）

テキサス大学オースティン校と連携した、グローバル展開を狙うスタートアップの育成プログラム及び支援機関向けプログラムを実施しています。

【A スタートアップ北米展開支援プログラム】

① スタートアップ知見習得オンラインプログラム（第1・2期のみ）

オースティンで蓄積されたスタートアップに必要な実践的知識や情報を、ウェブプログラムとしてオンデマンド型で提供。

② 事業加速レポート提供

インタビュー・情報提供を通じて、NASAが開発した手法をベースにテキサス大学が独自の方法論で作成した、以下の内容を含むレポート（20ページ程度）を提供。

- ・海外大企業・投資家等との商談で活用できる技術・市場・競合優位性サマリ
- ・事業を加速するための分析・アクションプラン
- ・ビジネスパートナー候補のリスト

③ 海外展開ハンズオン支援

各スタートアップにつき1名のテキサス大学メンターが、5か月程度にわたり以下の支援を実施。

- ・週1回程度のメンタリングを通じた、事業・ピッチ内容のブラッシュアップ
- ・海外展開戦略のアドバイス
- ・米国内外のネットワークを活用したビジネスパートナーの探索・提携支援



④ 展示会出展支援

海外展開ハンズオン支援に参加したスタートアップに対して、北米で開催される展示会等の出展を支援。
(第2期はオースティンで開催される世界最大級のテクノロジーの祭典サウス・バイ・サウス・ウエスト (SXSW) へのオンライン出展を支援。)

【B 支援機関向けプログラム】

⑤ 支援機関向けワークショップ

海外展開を目指すスタートアップや、本県スタートアップ支援機関等に対して、テキサス大学オースティン校の専門家によるワークショップを開催

⑥ スタートアップ戦略ロードマップ作成 (第1期のみ)

インタビュー・ワークショップ・実地調査を通じて、愛知県のスタートアップ・エコシステム形成の加速化を行うための戦略・ロードマップを策定。


⑦ オースティンツアー (第1期のみ)

愛知県のスタートアップ・エコシステムの関係者向けに、テキサス大学オースティン校スタートアップ支援施設、企業等を訪問し、意見交換を行う現地ツアーを実施。

TEXAS Global The University of Texas at Austin Aichi

Main differences between High and Low context

HIGH CONTEXT (HC)	LOW CONTEXT (LC)
Interaction <ul style="list-style-type: none">• High use of nonverbal elements; voice tone, facial expression, gestures, and eye movement carry significant parts of conversation.• Verbal message is implicit; context (situation, people, nonverbal elements) is more important than words.• Verbal message is indirect; one talks around the point and embellishes it.• Communication is seen as an art form—a way of engaging someone.• Disagreement is personalized. One is sensitive to conflict expressed in another's nonverbal communication. Conflict either must be solved before work can progress or must be avoided because it is personally threatening.	Interaction <ul style="list-style-type: none">• Low use of nonverbal elements. Message is carried more by words than by nonverbal means.• Verbal message is explicit. Context is less important than words.• Verbal message is direct; one spells things out exactly.• Communication is seen as a way of exchanging information, ideas, and opinions.• Disagreement is depersonalized. One withdraws from conflict with another and gets on with the task. Focus is on rational solutions, not personal ones. One can be explicit about another's bothersome behavior.



第3期支援機関向けワークショップ (オンライン開催)
(2022年2月15日)



第4期支援機関向けワークショップ (2022年12月1日~12月2日)

3 これまでの成果

(1) 支援実績 (2018年度～2022年度)

項目		2018-19年度 (第1期)	2020年度 (第2期)	2021年度 (第3期)	2022年度 (第4期)	実績計	
A スタートアップ 北米展開支援	① オンラインプログラム受講 (知見習得)	13名	28名	-	-	41名	
	② 事業加速レポート提供	8社	10社	3社	3社	24社	
	③ 海外展開ハンズオン支援	潜在的な北米ビジネスパートナーの紹介	161社	130社	227社	171社	689社
		NDA締結/サンプル提供	1社	7社	3社	5社	16社
		④ 展示会等出展支援	-	2社	-	1社	3社
B 支援機関向け	⑤ 支援機関向けワークショップ (延べ参加人数)	128名	69名	62名	29名	288名	
	⑥ ロードマップ作成のためのヒアリング	45機関	-	-	-	45機関	
	⑦ オースティンツアー	17名	-	-	-	17名	

(2) 具体的な成果事例 (2022年度)

A スタートアップ北米展開支援プログラム

- 海外展開支援ハンズオン支援に参加したスタートアップが、LEDライト製造・販売企業（アメリカ）と秘密保持契約（NDA）を締結しデモユニットを提供、販売代理店契約に向け調整中（2023年4月末）。
- 海外展開支援ハンズオン支援に参加した県内農業系スタートアップが、精密農業支援を行う企業（アメリカ）と秘密保持契約（NDA）、事業提携に向け協議中（2023年4月末）。

※精密農業＝農地・農作物の状態を良く観察し、きめ細かく制御し、その結果に基づき次年度の計画を立てる一連の農業管理手法

B 支援機関向けプログラム

- 3年ぶりにテキサス大学オースティン校のグローバルイノベーションラボに所属する専門家が来日し、スタートアップ・支援機関向けにワークショップを開催。（2022年12月）

[ワークショップ内容]

- ① スタートアップ向け
 - ・米国での事業者展開、顧客創出手法
 - ・成功事例の共有
- ② スタートアップ支援機関向け
 - ・米オースティンのエコシステム形成
 - ・参加支援機関の取り組みに関するディスカッション

4 2023 年度事業について

スタートアップ北米展開支援プログラムについては、引き続き、ハンズオン支援や展示会等出展支援により、グローバルに活躍する県内スタートアップの創出を行います。

また、支援機関向けプログラムについては、テキサス大学オースティン校が保有する海外展開ノウハウを県内支援機関と共有するとともに、支援機関同士の連携体制を構築します。

加えて、2024 年 3 月に本県で開催される SMART MANUFACTURING SUMMIT BY スマート マニュファクチュアリング サミット バイ グローバル インダストリー GLOBAL INDUSTRIE (SMS) にアメリカのスタートアップが出展するための支援を行い、海外スタートアップの本県への誘引を図ります。

A スタートアップ北米展開支援プログラム

内容	対象者数	募集期間	実施期間
②事業加速レポート提供	3 社	2023 年 6 月頃	2023 年 8 月頃
③海外展開ハンズオン支援			2023 年 10 月 ～2024 年 3 月 (予定)
④展示会等出展支援			2023 年 10 月 ～2024 年 3 月 (予定)

B 支援機関向けプログラム

内容	対象者数	募集期間	実施期間
⑤支援機関向けワークショップ	50 名程度	2023 年 10 月頃	2023 年 12 月頃

C SMS 出展支援プログラム

内容	対象者数	募集期間	実施期間
SMS 出展支援	3 社	2023 年 9 月頃	2024 年 3 月 13 日 ～ 3 月 15 日